



平成21年入庁

国税庁企画課、留学(ワシントン大学)、金融庁企業開示課補佐、高山税務署長、国税庁人事課補佐などを経て、令和5年から現職。

国税庁 課税部 消費税室 課長補佐 **青木 愛**



平成28年入庁

国税庁国際業務課、右京税務署個人課税部門国税調査官、国税庁資産課税課監理二係長、留学(ジョージワシントン大学)などを経て、令和5年から現職。

デジタル庁 参事官補佐 **谷島 輝亮**

ママは正義の味方!

国税職員になって15年、母になって3年。「正直者が馬鹿を見ない社会を実現する」という想いをもって国税庁に入庁し、いまは3歳の娘には「ママは正義の味方なの」と伝えていきます。(たまに娘の大好きな「アンパンマンみたいだね」と言ってくれたり。)

国家総合職という、深夜までの国会対応や山積みの業務といったイメージがあるかもしれませんが、霞が関の働き方も大きく変化しています。テレワークやフレックス制度、看護休暇などを駆使し、毎月のように流行りの病気で熱を出す子の対応に追われつつ、家族や職場の皆さんに助けられながら、中央省庁で仕事をしています。

私が、総括補佐をしている国税庁消費税室と軽減税率・インボイス制度対応室では、令和5年10月に制度開始したインボイス制度、輸出品販売場制度(いわゆる外国人旅行者向けの免税店制度)、ガソリン税・たばこ税に関する業務を含め、日本の基幹税である消費税を司る重要業務を担っています。

そんな重要な課の「総括補佐」(課長に次ぐ責任者)というポストを、働き方に制限がある私に任せてもらえるほど、国税庁の働き方改革は進展しています。

勿論、時期によっては国会対応などもあり、重要な局面においては家族に「今日は国会答弁(もしくは主意書)が当たりそうだから迎えよろしく!」と突然のパスをすることもありますが(苦笑)

ママとして、あるいは、総括補佐として100%やれ

ているか?と聞かれると、自信をもって「はい!」とはなかなか言えませんが、学生時代に思い描いていたよりも何倍も充実した日々を送っていることは間違いありません。

就職活動中は、仕事以外のプライベートについて悩むこともあるかと思いますが、国税庁には皆さんの望むライフスタイルを実現できる環境が整っていますので、不安に思う必要はありません。国税庁の業務に興味を持つ皆さんと一緒に働ける日を楽しみにしています!



1日のスケジュール

- 6:00 起床
- 6:30 子ども起床・朝食
- 7:30 親子3人で登園・出勤
- 8:30 登庁
- 19:00 退庁
- 20:00 保育園迎え・帰宅
(週2回程度は夫が迎え担当)
- 20:15 夕食
- 21:00 入浴
- 22:30 子どもの寝かしつけ
(なかなか寝ない...)

育児との両立を目指して

現在、私はデジタル庁に出向しており、マイナポータルの開発・運用を行うチームで、主に国会対応、予算関連の業務、各種機能改善に向けた対応などを担当しています。昨年1月に長男が誕生してから、ガラリと生活スタイルが変わりました。職場の方の助けや家族の理解によって、育児と両立しながら何とか業務を行うことができています。これまでは「育児に参加しやすい環境になっているらしい」という漠然とした認識でいましたが、当事者の立場になってからは、様々な制度の充実に加えて、職場環境が整備されていることを非常にありがたく感じています。

まず長男が誕生したことを受けて、育休制度を利用しました。私は育休を一度にまとめて取得するのではなく、繁忙期を避ける形で二度に分けて取得しました。柔軟に育休を取得できたことで、重要性の高い業務に従事しながら、育児にも十分な時間をつかうことができ、ました。育休制度を利用したことで、日々成長していく子供の姿を間近で見ることができたことを非常に嬉しく思っています。

また、育休からの復帰後は、テレワークをうまく活用し、育児と業務とのバランスを取るよう努めています。テレワークでの業務に不安がありましたが、もともとテレワークをする職員が多く、周囲の理解が得やすかったことや、テレワークのための業務環境が充実していたことから、特段支障なく業務を行うことができています。テレワークをうまく活

用することにより、業務と育児の切り替えがスムーズにできています。

国家公務員には、やりがいのある業務があることはもちろんのこと、業務と私生活とのバランスがうまく取れるような職場環境が整っていると思います。国家公務員を選択肢の一つとしてみてはいかがでしょうか。

使った制度等について

長男が誕生した直後から2週間の育児休暇を取得して一度職場に復帰し、5ヶ月間業務に従事した後、再度1ヶ月の育児休暇を取得。長男誕生後はテレワークも活用しながら業務を行っている。



1日のスケジュール

- 7:00 起床
- 7:30 離乳食作りなど
- 8:00 子供の朝ご飯
- 9:30 テレワーク開始
- 13:00 午後から出勤
- 19:00 退庁
- 20:00 子供をお風呂へ
- 21:00 寝かしつけ